

自分の命は、自分で守る。

防災・減災対策は住民の皆さまが主役です。



日頃の備えが
何より大切だね。

私が住んでいる
町には色々な災害が
起きるんだね。

防災マップの見方

Step1から6の順に見開きでご確認ください。

はじめに

近年、気候変動の影響などにより、全国各地で毎年のように様々な災害が発生し、大きな被害が出ています。粕屋町でも過去には大きな水害が発生しており、決して人ごとではありません。

住民の皆さまにおかれましては、粕屋町防災マップを広く活用していただき、災害リスクへの正しい知識、命を守るための行動を修得し、「**自分の命は、自分で守る。**」を基本に防災・減災に対する意識を高め、災害に備えましょう。

この防災マップは、令和元年5月に作成・配布した防災マップの掲載内容を更新したものです。洪水浸水想定区域については、多々良川・宇美川(水位周知河川)に加えて、須恵川・猪野川・久原川(小規模河川)が正式に指定(令和4年5月県公示)されましたが、当町の防災マップ(地図面)は、令和元年5月の時点から小規模河川を含めて作成していますので実質的な変更はありません。

なお、町ではこの他に「土砂災害警戒区域マップ」や農業用の防災重点ため池などを対象とした数種類の「ため池ハザードマップ」を作成していますので、併せてご活用ください。



粕屋町

Step1 洪水浸水想定区域について

近年多発する大規模な水害により、平成27年に水防法が改正された後も、平成28年8月の台風10号等の一連の台風によって国管理河川の支川、県管理河川の中小河川で氾濫が発生したため、平成29年6月に水防法の一部が改正されました。この水防法の改正を受け、福岡県は県が管理する水位周知河川、小規模河川の洪水浸水想定区域の見直しを行いました。

この見直しにより、**粕屋町の洪水浸水想定区域が以前よりも広がりました。ご自宅が、洪水浸水想定区域内にあるかどうかを必ず確認し、区域内であれば早めの避難を心がけましょう。**

洪水浸水想定区域とは、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により、河川が氾濫した場合の浸水の状況を予測したものです。

ただし、洪水浸水想定区域に指定されていない区域でも浸水する場合や、想定以上の浸水深となる場合がありますのでご注意ください。

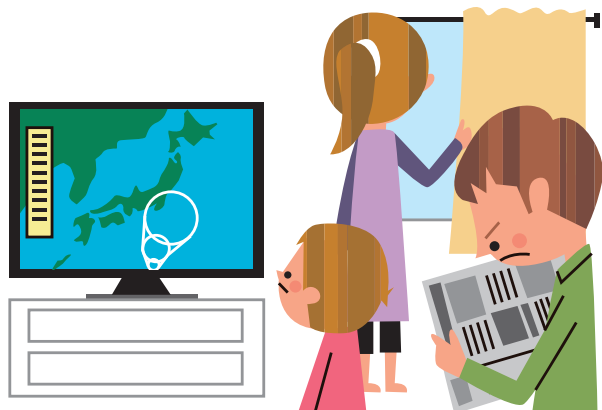
粕屋町の洪水浸水想定区域

河川名	想定最大規模 (前提となる降雨)	対象河川	福岡県告示番号(指定年月日) 洪水氾濫による危険性(家屋倒壊等)
多々良川水系	667mm(9時間)	多々良川(水位周知河川)	福岡県告示第470号(平成30年4月27日) 家屋倒壊等(家屋倒壊・河岸浸食)
		猪野川・久原川(小規模河川)	福岡県告示第587号(令和4年5月27日)
宇美川水系	674mm(9時間)	宇美川(水位周知河川)	福岡県告示第471号(平成30年4月27日) 家屋倒壊等(河岸浸食)
		須恵川(小規模河川)	福岡県告示第586号(令和4年5月27日)

●地図面の防災マップをご覧ください。

Step2 警戒レベル情報について

災害発生のおそれの高まりに応じて、住民の皆さまがとるべき行動を、**5段階の警戒レベル**によってお知らせするようになりました。



気象情報のチェック!

危険を感じたら、町が発令する「高齢者等避難」や「避難指示」などの避難情報を待たずに**自主避難**を!
逃げ遅れによる被災が多くなっています。

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域などにお住まいの方は、粕屋町から発令される避難情報や福岡県などから提供される防災気象情報に基づき適時適切に避難してください。

高	警戒レベル	災害状況	避難情報等	住民がとるべき行動	緊急
	警戒レベル 5	災害発生 又は切迫	緊急安全確保 【町が発令】	危険な区域からまだ避難できていない方は 命を守るための最善の行動 をとる。	緊急安全確保 避難出来なかった場合、居住建物の高層階など
	警戒レベル4までに必ず避難!				
	警戒レベル 4	災害のおそれ高い	避難指示 【町が発令】	危険な場所から全員避難 少しでも安全な場所にすみやかに避難する。	立退き避難 (近距離) 学校や体育館など
緊急度	警戒レベル 3	災害のおそれあり	高齢者等避難 【町が発令】	危険な場所から高齢者等はすみやかに避難する。河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難を開始する。	立退き避難 (遠距離) 安全な地域の親戚宅など
	警戒レベル 2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 【気象庁】	ハザードマップ等で避難行動を確認する。	
低	警戒レベル 1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 【気象庁】	災害への心構えを高める。	平常

※町が発令する避難情報は警戒レベル3～5の順番で発令されるとは限りません。※警戒レベル5「緊急安全確保」は必ず発令されるものではありません。あらかじめ予想できる災害については、感染症を避けるためにも安全な親戚宅などへの「分散避難」に努めましょう。日頃から早期避難を心がけ、備蓄などをしっかり準備し、災害に備えましょう。

Step3 防災情報の取得について

災害に関する情報は、以下の方法で取得できます。ご自分に合った方法を利用しましょう。

粕屋町からの情報

◆ 粕屋町のホームページ・フェイブック・LINE (ライン)

※粕屋町LINE公式アカウントを「友だち登録」すると町の情報を受け取ることができます。
なお、防災情報を取得するには、受信設定メニューから「防災」の選択が必要になります。



◆ 広報車によるお知らせ (避難指示等発令の対象地域のみ)

◆ 防災行政無線 (屋外放送)

※聞き取れなかった場合は、次の番号にかけることで、その放送から24時間以内であれば、最新 (直近) の内容で、粕屋町が発信した内容の確認ができます。

TEL 0180-999-399

◆ KBC九州朝日放送データ放送 (1チャンネル)

防災関係機関からの情報

◆ テレビ、ラジオなどの情報

◆ 気象庁の気象情報



① 気象警報・注意報 (気象庁)



③ 土砂キキクル

(大雨警報 [土砂災害] の危険度分布) 気象庁



② 台風情報 (気象庁)



④ 洪水キキクル

(洪水警報の危険度分布) 気象庁



◆ 国や福岡県のホームページ

川の防災情報 (国土交通省)



福岡県防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」



「ふくおか防災ナビ・まもるくん」は、
気象や避難情報等が
容易に入手できる
スマートフォンアプリです。



Step4 水害について



大雨は、天気予報で予測ができます。大雨に関する予報が出されたら、自分に合った方法で最新の気象情報を入力し、福岡県や粕屋町から出される情報に注意し、いざというときの避難に備えましょう。洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等にお住まいの方は特に早めの避難が必要です。注意しましょう。

ただし、避難に関する情報が出されていなくても、**少しでも身の危険を感じたら、自主的に早めの避難をしてください。**

避難とは？

避難とは、災害から身を守るための行動であり、避難場所に行くことだけが避難ではありません。暗くなったの徒歩による避難や、増水している川の近くを通っての避難は大変危険です。状況によっては、自宅の2階や近くの頑丈な建物に避難する方が安全な場合もあります。状況に応じて適切な避難行動をとりましょう。

浸水の深さを想定した避難の流れ

- 想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。
- 地図で自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

0.5m未満の浸水

- 床下浸水
- 大人のひざ下程度
- 浸水の深さがひざ上になると歩行は危険

0.5～3m未満の浸水

- 床上浸水
- 1階以上が浸水
- 強い水流の中を歩くことは危険

3m以上の浸水

- 2階以上が浸水
- 水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

状況に応じて

少なくとも

時間と安全な避難経路が確保されていれば

必ず

屋内安全確保

自宅の2階

危険のない近くの高い建物



- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる

※ただし、家屋倒壊等氾濫想定区域内は除く。

立退き避難

浸水しない場所



- 指定緊急避難場所
- 安全な知人や親戚宅など
- 安全なホテルなど

自宅にとどまる



- むやみな移動はかえって危険
- 屋内待避

マップを確認

浸水の深さ

判断

実行

危険が迫ったら、命を守る最低限の行動をとってください！

土砂災害について

土砂災害は突発的に発生し、すさまじい破壊力で一瞬にして人命や財産を奪ってしまいます。土砂災害の発生を予測するのは困難ですが、発生前には前兆現象が見られる場合があります。

粕屋町では、**大隈区・江辻区・長者原上区・駕与丁区**の各一部が**土砂災害警戒区域等に指定**されています。指定された区域では、大雨による土砂災害が発生するおそれがあり、早めの避難が必要になります。土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

また、土砂災害は雨がやんだ後にも注意が必要です。これまでに降った雨が土の中に残り、土砂災害が発生するおそれがあります。



Step5 地震について

地震は、発生の予測が難しく突発的に発生します。地震が起きたら、まずは自分や家族の身を守る行動をとりましょう。

地震が起きたら

1. テーブルやベッドの下などにもぐって、まずは自分と家族の身を守る。適切な場所がなければ、クッションやかばんなどで頭を保護する。
2. 揺れがおさまったら火の元の確認、電気のブレーカーを切る。
3. 家族の安否確認。事前に連絡手段を確認しておきましょう。
4. 靴を履き、避難経路を確保する。
5. 近所の安全確認。家屋が倒壊して逃げ遅れている人がいないか、火災が発生していないかを確認し、もし、火災が発生していたらすぐに近所の人と協力して消火活動を行いましょう。

日ごろから、地震が起きたときの行動をイメージしておきましょう。

地震発生

落ち着いて!まずは自分の身の安全を確保しましょう。



1~2分

- ⚠️ 揺れがおさまったら、火元を確認する
コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。
火が出ていたら消火する。



3分

- ⚠️ 靴をはき、ガラスの破片などから足を守る

- ⚠️ ドアや窓を開けて逃げ道を確保する



家族の安否確認

- ⚠️ ラジオなどで正しい情報を確認する
間違った情報やうわさなどにまどわされないように!



5分

- ⚠️ 家を出る前に電気のブレーカーを切る



土砂災害の恐れがある場合はすぐに避難する

5~10分

余震に注意!

崩れる危険性がある建物には近寄らないこと

- ⚠️ 避難途中の注意!
ブロック塀やガラスに注意する。
車は使用せず、徒歩で避難する。



- ⚠️ 隣り近所の安全を確認する
一人暮らしの高齢者には積極的に声をかけ、安否確認する。必要であれば避難の補助を行う。



10分~数時間

- ⚠️ 消火・救出活動
隣り近所で協力して消火や救出活動を行う。

1~3日くらい

- ⚠️ 生活必需品は備蓄でまかなう
災害発生から3日程度は、外部からの応援は期待できない。



- ⚠️ 災害情報、被害情報の収集
町の広報に注意する。

避難生活では

- ⚠️ 自主防災組織を中心に行動する。集団生活のルールを守る。助け合いの心で!

避難所では

衛生状態を保つことが大切です。飛沫感染や空気感染により感染拡大する恐れがあるため、感染症にかからないように「手洗い、咳エチケット」などを行いましょう。

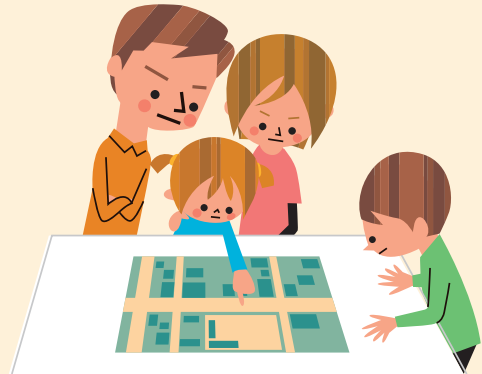
Step6 日ごろからの備えについて

いざというときにあわてないように、避難場所や家族同士の連絡方法などについて、家族で話し合っておきましょう。

家族で話し合っておきたいこと

1. 家の中で安全な場所はどこか
2. 家族同士の連絡方法
3. 最寄りの避難場所と、そこまでの避難ルートの確認
4. 家族が最終的に出会う場所

●自宅や地域にどのような危険があるのか
地図面の「防災マップ」で確認しましょう!



備蓄について

ローリングストック法について

災害用の長期保存(3~5年)が可能な保存食を用意するだけが備蓄ではありません。缶詰やレトルト食品など普段利用している食品を最初に多めに購入しておき、日常生活の中で消費したらその分補充すれば、常に一定量を確保することができます。これが「ローリングストック(回転備蓄)法」です。この方法は、ポリ袋やラップなどの生活用品でも使えます。日頃から余分に買い置きしておけば、災害時に大いに役立つでしょう。








冷蔵庫の食料品を有効活用しよう

多くの家庭では、冷蔵庫にも買い置きや作り置きしている食料品が一定量保管されていることでしょう。冷蔵庫も食料品の備蓄場所と見なせば、数食分の食料品は確保できるかもしれません。停電時もしくは食材の保管場所として役立つ冷蔵庫、食料品の「備蓄庫」として上手に活用しましょう。

備蓄を検討する場合、乳幼児がいる、寝たきりの高齢者がいる、など**家族構成の違いによって、備蓄する物品が異なります。**各家庭の状況に応じ、最低でも3日分の備蓄をしておきましょう。

備蓄品の例

<p>1.食料</p>	<p>お米やアルファ米、レトルト食品や缶詰、カップ麺・離乳食・粉ミルクなどを準備しましょう。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食料 火を通さずに食べることができる、保存の可能なものを選びましょう。</p> 
<p>2.飲料水</p>	<p>水(飲料用と煮炊き用)は大人1人1日あたり、3リットルが目安です。水の配給を受けるための、ポリ容器、給水袋も必要になります。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 一人一日3リットルを目安にしましょう。</p> 
<p>3.燃料</p>	<p>カセットコンロとガスボンベを用意。ガスボンベは多めに備蓄しておきましょう。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> ガスボンベ コンロ 火がつくかどうかの確認をしましょう。</p> 
<p>4.感染対策グッズ</p>	<p>避難所での感染対策にマスク、アルコール消毒、使い捨てのビニール手袋、体温計などを準備しましょう。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 感染対策グッズ 普段の生活で使用されているものとは別に準備しましょう。</p> 
<p>5.その他</p>	<p>皿・コップなどの食器類、サランラップ、歯磨き、せっけん・ドライシャンプーなどの衛生用品、懐中電灯・ランタン・ろうそくなどの灯り、新聞紙・段ボール・布製ガムテープ、常備薬など。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 生活必需品 普段の生活になくはならないもの。メガネ、生理用品、トイレトイレットペーパーなど。</p> 

粕屋町の指定緊急避難場所・指定避難所・福祉避難所

番号	施設名	洪水	地震	高潮	標高(m)
指定緊急避難場所・指定避難所					
1	大川小学校	×	○	○	9.0
2	仲原小学校	○	○	○	11.3
3	粕屋西小学校	×	○	×	6.9
4	粕屋中央小学校	○	○	○	14.8
5	粕屋中学校	×	○	○	10.9
6	粕屋東中学校	○※2	○	○	12.0
7	大川幼稚園	×	○	○	9.9
8	仲原幼稚園	○	×	○	8.4
9	西幼稚園	×	○	×	6.9
10	中央幼稚園	○	○	○	12.7
11	仲原保育所	○	×	○	8.8
12	中央保育所	○	×	○	12.1
13	粕屋町役場	○	○	○	23.8
14	サンレイクかすや	○	○	○	27.5
15	かすやこども館	○	○	○	27.5
16	福祉センター ※1	○	○	○	22.9
17	かすやドーム	○	○	○	27.5
18	粕屋フォーラム	○	○	○	15.0
19	県立福岡魁誠高校	○	○	○	15.8
20	上大隈公民会館	○	○	○	29.0
21	江辻区公民館	×	○	○	12.8
22	戸原区公民館	×	○	○	10.7
23	長者原上区公民館	○	○	○	23.5
24	長者原中区公民館	○	○	○	13.9
25	長者原下区公民館	×	○	○	10.3
26	内橋一区公民館	×	○	×	5.0
27	内橋二区公民館	○	○	○	7.3
28	内橋三区公民館	×	○	○	8.5
29	朝日区公民館	×	○	○	17.3
30	長戸区公民館	○	×	○	13.2
31	サンライフ区公民館	×	○	○	8.6
32	酒殿区公民館	○	○	○	13.0
33	甲仲原区公民館	○	○	○	13.8
34	駕輿丁区公民館	○	○	○	21.0
35	花ヶ浦区公民館	○	○	○	18.7
36	乙仲原西区公民館	×	○	×	4.5
37	若宮区公民館	○	○	○	14.8
38	原町区公民館	○	○	○	10.8
39	阿恵区公民館	×	○	×	6.9
40	柚須文化センター	×	○	×	4.4
41	江辻山会館	○※3	○	○	9.4
42	江辻第二集会所	○	○	○	13.1
43	広田組合集会所	×	○	×	5.5

番号	施設名	洪水	地震	高潮	標高(m)
指定緊急避難場所					
1	粕屋中央スポーツ公園	○	○	○	15.6
2	なかのほら防災公園	○	○	○	12.3
指定緊急避難場所(民間施設)					
1	成榮寺(本堂)	○	×	○	---
	成榮寺(駐車場)	○	○	○	---
2	大隈生産森林組合所有地(現ゲートボール場用地)	○	○	○	---
3	大隈生産森林組合所有地(現納骨堂用地)	○	○	○	---
4	JA粕屋本所駐車場	×	○	○	---
5	福岡市水道局・水道企業団多々良川浄水場グラウンド	×	○	○	---
6	やすらぎ会館かすや斎場駐車場	○	○	○	---
7	ミスターマックス粕屋店駐車場	○	○	○	---
8	河合製氷冷蔵第2物流センター駐車場・食堂	×	○	×	---
9	ユアホール粕屋ベルコ会館駐車場	○	×	○	---
10	イオンモール福岡駐車場	×	○	×	---
福祉避難所					
1	特別養護老人ホーム等 緑の里	×	○	○	---
2	緑の里ショートステイ Kizuna	×	○	○	---

※1 福祉避難所を兼ねる ※2 グラウンド使用不可 ※3 2階優先使用

いざというときの連絡先

施設名	所在地	電話番号
役場		
粕屋町役場	駕与丁1-1-1	938-2311
警察:110番		
粕屋警察署	上大隈147-1	939-0110
粕屋警察署粕屋交番	長者原東6-15-8	939-0110
消防:119番		
粕屋南部消防組合消防本部	志免町大字田富170	935-5111
中部消防署	上大隈55-1	938-3216
中部消防署西出張所	仲原1854-1	629-6271
保健所		
粕屋保健福祉事務所	戸原東1-7-26	939-1500

粕屋町ホームページ
安全・安心>防災を参照ください。

粕屋町避難場所・避難所一覧

検索



わが家の防災メモ

わが家の避難場所

家族の集合場所

(家族が離ればなれになったとき)

災害時の緊急連絡先